

## もっと安心農産物 春菊栽培暦

J Aかとり山田支部春菊・インゲン・シシトウ部会もっと安心生産グループ

### 1. 土づくり

完熟堆肥 2 トン
-----------

### 2. 施肥 ☆施肥診断に基づく施肥量の遵守

	肥料名	施肥量	
基肥	有機アグレット 673 (6-7-3)	160 k g	土壌診断結果等により、いずれか1つ選択
	マイルドユーキ 030 (10-13-10)	140 k g	
	NK マイルド 028 (10-2-8)	170 k g	
	菜種油粕	60 k g	
	畑のカルシウム	80 k g	
追肥	トミー液肥ブラック (10-4-6)	500 倍で葉面散布	4~5 回にわけて施用

### 3. 防除 化学合成農薬：7成分まで回数まで (Z ボルドーは回数に含まれません) とする。

月	管理作業	病虫害の発生推移	薬剤名	希釈倍数・処理量	対象病虫害	備考 (耕種的防除の実施等)
9月上旬	播種					害虫防除のためハウス開口部にネットを展帳する
中旬						
下旬						
10月上旬	定植					害虫防除のためハウス周辺の除草を行う
中旬			ベストガード粒剤	9kg/10a	マメハモグリバエ	
下旬			ガードバイトA	3kg/10a	ネキリムシ類	
11月上旬	収穫開始		アフーム乳剤	2,000 倍	マメハモグリバエ	アブラムシ・ハモグリバエ防除のため、黄色トラップを設置する
			カスケード乳剤			
		ダントツ水溶剤	2,000 倍	アブラムシ類		
中旬			ストロビーフロアブル	3,000 倍	炭そ病	べと病発生の場合、Z ボルドーを散布 (期間を1週間以上あける)
下旬			アミスター 20 フロアブル	2,000 倍	炭そ病	
12月上旬			アフーム乳剤	2,000 倍	マメハモグリバエ	アブラムシ発生の場合は、エコピタ液剤 (100 倍) と合わせてスタークル顆粒水溶剤をローテーション散布する
中旬						
下旬			スタークル顆粒水溶剤	3,000 倍	アブラムシ	
1月上旬						
中旬						
下旬						

☆みんなで守ろう生産基準